

2024年度『みんな絵本が大好き！』

0、1歳児クラスの様子

ちゃいれっく上高田保育園ではどの年齢でも子どもたちが自分で手を伸ばし、好きな絵本が取れるように環境を考えています。0、1歳児クラスのお部屋でも子ども達自身が気になる絵本を選び、保育士に読んで欲しいと持って来る姿が多く見られます。



ちゃいれっく上高田保育園



このブロックの色、絵本のきゅうりと一緒！

読み聞かせ中も落ち着いて先生の声に耳を傾ける子どもたち。毎日の読み聞かせは心を安定させ、言葉を覚えるきっかけになっています。何より絵本の読み聞かせは「感性」や「自ら学ぶ力」の基礎を養うと言われており、乳児期の発達においてとても重要なのです。

ちゃいれっく上高田保育園では、どのクラスでも発達や子どもたちの好みに合わせ、子どもたち自身の手が届く場所に絵本を置いています。



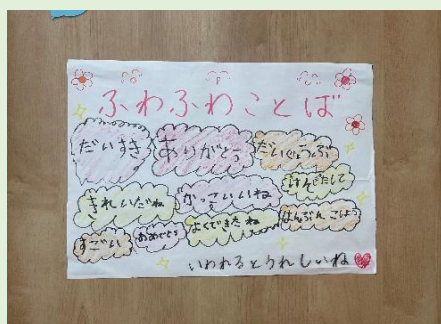
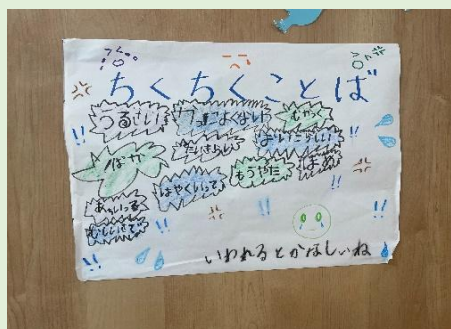
2024年度 絵本の取り組み

『ふわふわとちくちく』 ★ことばあそびえほん★



ちやいれっく上高田保育園

ちやいれっく上高田保育園で大切にしている絵本活動。4.5歳児クラスの子どもたちと「ふわふわとちくちく」という絵本を読みながら、どんな言葉を使えば心がちくちく



皆で話し合ったことを表にしました。それをいつでも見られるように部屋

どんな言葉が相手の心を「ちくちく」「ふわふわ」させるのか話し合ったことで子ども同士でも「その言葉、ちくちくだよ!」と伝えあう姿が見られるようになりました。時代が流れても相手の気持ちを大切に思う言葉は変わりません。これからも絵本を通じて子どもたちの内面的なサポートもでき



2024年度 絵本の取り組み

『プライベートゾーン』と

『おしりの拭き方』を学ぼう



ちやいれっく上高田保育園

ちやいれっく上高田保育園では日常の読み聞かせ以外にも「絵本」を用いて子どもたちにいろいろなことを伝えています。今回は幼児クラスの子どもたちを中心に行った「プライベートゾーンについて」。そして排せつ時の「おしりの拭き方」を絵本を用いて学ぶ機会を設けました。今回はその2つの取り組みの様子を紹介します。



「おしりの拭き方って?」「トイレトペーパーってどれくらい使えばいいの?」子どもたちから出てくるたくさんの質問。子どもたちからの質問にもきちんと1つずつ答えています。

プライベートゾーンとは水着でかくれる場所。体の大切な場所だよと絵本を見ながら丁寧に説明をしています。



2024年度 絵本の取り組み

『ちやいれっく文庫』



ちやいれっく上高田保育園

ちやいれっく上高田保育園には
在園児向けに図書の貸出絵本
コーナーがあります。



月曜日から金曜日まで歳児別に貸し出し
日を作り、保護者と子どもたちが好きな
絵本を家庭で読めるようにしています。
また人気の絵本をリサーチし、定期的
に入れ替えも行っています。

ちやいれっく文庫の絵本を借りて帰
る時は専用の貸し出しバッグがあり
ます。
バッグは職員のエプロンをリメイク
して作りました。



3階の幼児フロア
には図鑑や季節
に合わせた絵本
がたくさんあり

